

大田原市文化財  
保存活用地域計画  
について



星 雅人 議員

**質問**…大田原市文化財保存活用  
地域計画の内容を伺います。

**答弁**…文化財保存活用地域計画  
とは、各市町村における文化財  
の保存、活用に関して、市町村  
が目指す目標や中長期的に取り  
組む具体的な内容を記載した基  
本的なアクションプランであり、  
文化庁長官の認定を受けること  
になります。本年12月の文化庁  
長官の認定を目指しています。  
本市の地域計画は、市内にあ

る未指定も含めた文化財の※悉  
皆調査を踏まえて、扇状地形と  
湧水という自然の特徴、時の中  
心地と東北とを結ぶ交通の要衝  
地、里山の暮らしかから生み出さ  
れた生活文化といった本市の歴  
史文化の特徴を整理しました。  
そうした視点で多種多様な文化  
財を関連文化財群というまとま  
りとして捉えたり、文化財が集  
中する区域を文化財保存活用区  
域に設定したりしながら、具体

的な文化財の保存活用の取組と  
して、城下町を中心とした建造  
物調査、市史編さんに係る自然、  
民俗、現代の各分野の詳細調査、  
郷土資料のデジタル化、那須神  
社の保存、修理、東山道関連の  
発掘調査などを重点事業に位置  
づけ、これらを含めて既存、新規  
合わせて70事業を掲げています。

※悉皆(しつぱい)調査とは、調査探求し  
ようとすする事象を全体にわたって漏れ  
なく、また重複することなくすべてを  
調査すること

一般質問



鈴木 隆 議員

中学校における来年度  
からの新学習指導要領の  
実施に向けての準備など  
について

**質問**…中学校における新学習指  
導要領の改訂内容及び準備状況  
大田原市が目指す教育などに  
ついて伺います。

**答弁**…今回の学習指導要領改訂  
で教育内容の改善事項が幾つか  
示されています。その中の外国  
語教育とICT教育の充実を本  
市の本年度の教育方針で重点項  
目として示しており、さらなる  
学力向上を目指しています。ま

た、平成29年度から4年間にわ  
たり小中学校全教職員を対象に、  
説明会を実施し、学習指導要領  
の確実な理解を図り、適切な教  
育課程の編成、実施ができるよ  
う準備を進めています。

**質問**…小中学校におけるデジタ  
ル教科書や学習支援教材の活用  
について伺います。

**答弁**…小中学校とも国語、社会、  
算数・数学、理科、英語の5教

科でほぼ全ての教員がデジタル  
教科書を活用し、授業を行って  
います。今年度中に児童生徒に  
一人一台の情報端末を整備する  
に当たり、市内の数校を実証校  
として指定し、ICTの効果的  
な活用方法の検証を行っていま  
す。今後、児童生徒の学力向上  
を目的にしたデジタル教科書の  
活用について、引き続き研究を  
重ねていきます。